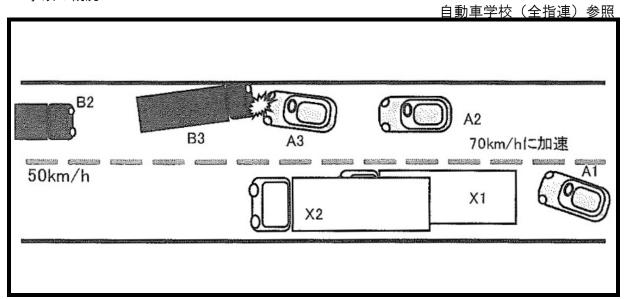
■事故の概況



事故類型:正面衝突

発生日時:7月 午前9時頃 曇り 当事者A:普通乗用車 30歳代 男性 当事者B:トラック 40歳代 男性

■ 事故の概要

Aは、毎日通行している道路を、大型トラックXに続いて時速約50から60kmで追従していましたが、先の方が見にくく走りづらいのでイライラして追い越しを開始しました。時速約70kmまで加速し、大型トラックXの横に並んだとき、約60m先に対向車のBを発見し急ブレーキをかけましたが、間に合わず衝突しました。

Bは、対向の大型トラックXの陰から、Aが追い越しのため中央線をはみ出してきたのを発見し、左に急ハンドルを切ると同時に急ブレーキをかけましたが、避けきれずAに衝突しました。

■ 事故から学ぶ

Aは、法定速度に近い時速約50から60kmで走行しており、大型トラックが前方を走行していて視界が悪いのなら、自車が前車から離れて少し車間距離を長めにとるなどの、安全運転を心がけるべきでした。